特集 1　学びに向かう力を育てよう

学びに向かう力、人間性等　主体的に学習に取り組む態度

「学びに向かう力」の涵養

資質・能力の三つの柱のうち、「**学びに向かう力、人間性等**」は生徒が「どのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るか」に関わる資質・能力であり、他の二つの柱をどのような方向性で働かせていくかを決定付ける重要な要素です。

文部科学省（令和３年３月）『学習指導要領の趣旨の実現に向けた個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に関する 参考資料』

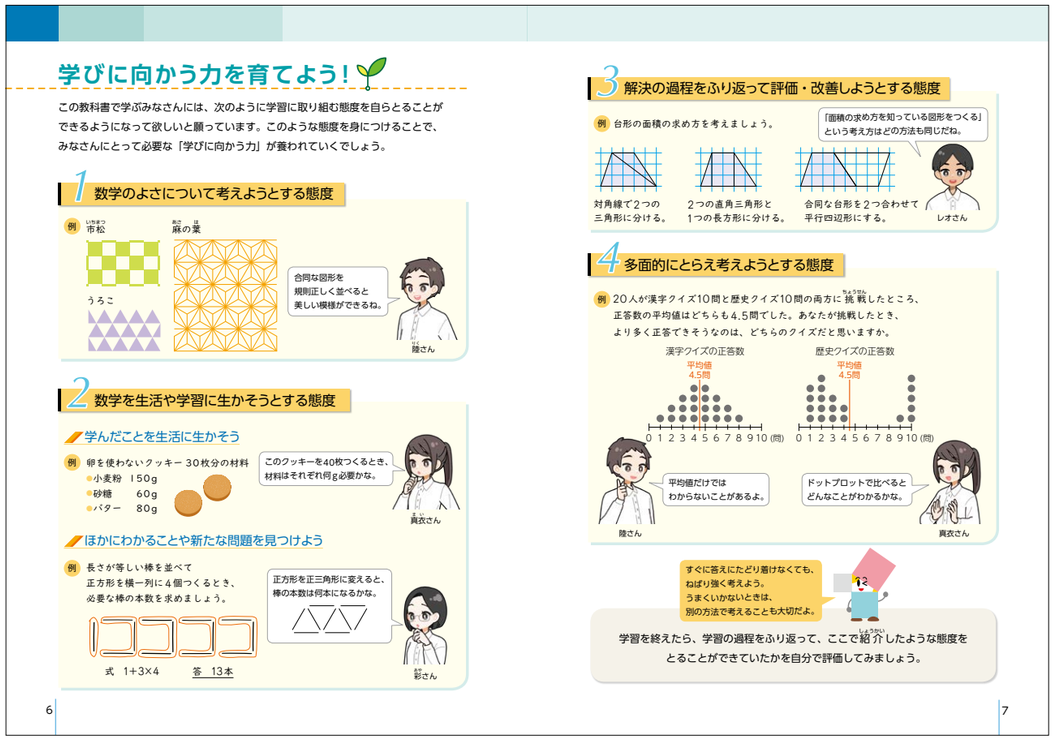
そこで、この教科書では「**学びに向かう力**」の涵養を特に大切にしました。
数学が「楽しい！」「おもしろい！」「わかった！」「好きになった！」と実感し、生徒の自己肯定感を高めることができるような紙面づくりをしています。

New!

学びに向かう力を育てよう！

巻頭 p.6-7 の《学びに向かう力を育てよう！》で、
「**主体的に学習に取り組む態度**」とはどのような態度なのか、
生徒や保護者の方にもわかりやすいように、具体例とともに示しています。

1 数学のよさについて考えようとする態度
2 数学を生活や学習に生かそうとする態度
3 解決の過程をふり返って評価・改善しようとする態度
4 多面的にとらえ考えようとする態度



1 年 p.6-7

Point!
授業開きのオリエンテーションや普段の学習態度の確認に使うことができます。

主体的に学習に取り組む態度　指導と評価の一体化

指導と評価の一体化をサポート

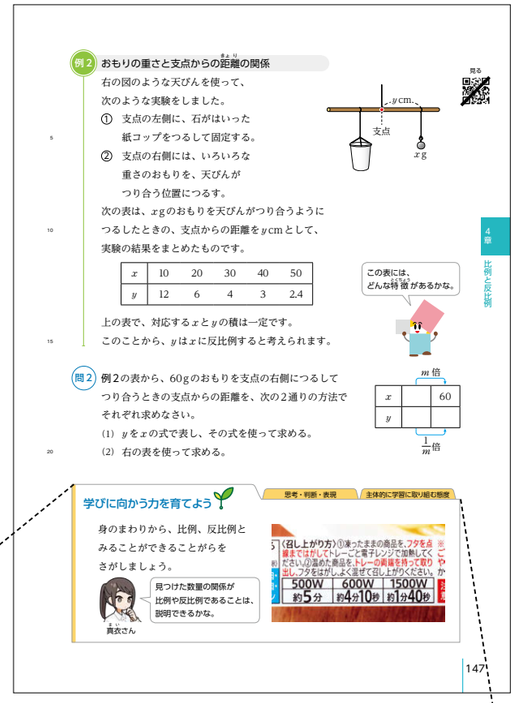
生徒が**粘り強い取り組み**を行おうとしているか、また、**自らの学習を調整しようと**しているかを評価できるような課題を各章に１か所以上、計 23 か所設けています。
ワークシートを付けることが特に有効な課題には、
学びの過程や変容を見取るための《ふり返りシート》を巻末に用意しています。

New! 学びに向かう力を育てよう

各章では、**指導と評価の一体化**を実現するために巻頭 p.6-7 と連携した次のような活動を適宜設けています。

- 数学のよさについて考える活動
- 数学を生活や学習に生かす活動
- 解決の過程を振り返って評価・改善する活動
- 多面的に捉え考える活動

また、「**主体的に学習に取り組む態度**」が身に付いているかどうかを評価することもできます。



生徒キャラクターの吹き出しで、「**主体的に学習に取り組む態度**」を示唆しています。

学びに向かう力を育てよう

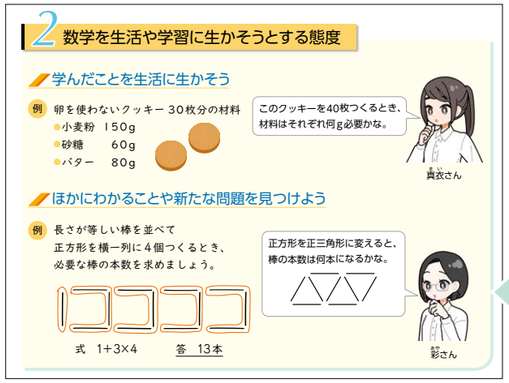
思考・判断・表現　主体的に学習に取り組む態度

身のまわりから、比例、反比例とみることができることがらをさがしましょう。

見つけた数量の関係が比例や反比例であることは、説明できるかな。

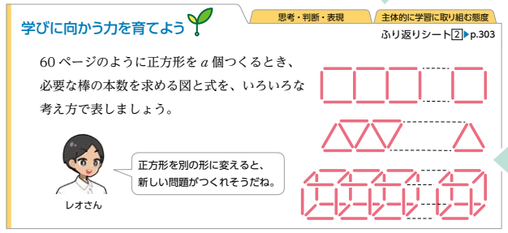
真衣さん

1年 p.147



1年 p.6

巻頭 p.6-7 に示した態度に対応した課題を用意しています。

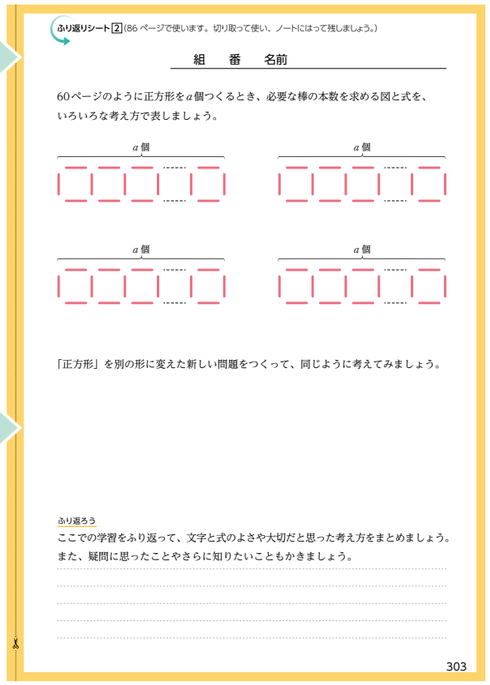


1年 p.86

各学年に《学びに向かう力を育てよう》で使える《ふり返りシート》をつけています。
生徒が記述した内容を**観点別評価**の材料の一つとすることができます。

生徒が振り返りを記入する際に、巻頭 p.6-7 が振り返りの視点として参考になります。

New!



1年 p.303

教師用指導書には、学びに向かう力を育てよう の指導案や評価の例など、「主体的に学習に取り組む態度」の評価に役立つ情報を掲載します。　本資料 p.42

教師用指導書資料編「主体的に学習に取り組む態度」の評価の例

評価	評価の視点	生徒の記述例
「おおむね満足できる」状況（B）	正方形の問題に取り組み、文字と式のよさや大切だと思ったことなどについて振り返りの記述をしている。	・文字を使うと、正方形が何個のときでも必要な棒の本数を式で表せることがわかった。 ・図をかいて考えることが大切だと思った。 ・友達の説明を聞いて、左端の１本と３本のまとまりがａ個あるから 1+3a であることがわかった。
「十分満足できる」状況（A）	複数の方法で考えたり、新しい問題を作ったりしようとしているなど、粘り強い取り組みの様子を見取ることができる。 また、課題に取り組む前と後での変容について見取ることができる。	・友達の意見を聞いて、自分と異なる考え方でも計算すると同じ式になることがわかった。 ・正方形を正三角形に変えた新しい問題でも、「左端の１本と２本のまとまりがａ個あるから 1+2a」という同じ考え方を使うことができた。 ・２通りの方法で考えた式をそれぞれ計算すると答えがちがったので、まちがいに気づいた。

※教師用指導書は現在制作中です。記載の内容は予告なく変更する場合があります。